

機械器具 65 歯科用充填器  
一般医療機器 歯科用ワックス形成器(35794000)

## PKトーマス

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状

- ・ 歯科用ハンドインストルメント



形態*	ハンドル	
PKT1	S (ステンレス鋼)	受注発注形態*
PKT2		
PKT3		

#### 構造等

- ・ チップ部 : 特殊ステンレス合金
- ・ ハンドル部 : ステンレス鋼

#### 原理

- ・ 本品は、ワックスを軟化させるために先端チップを加熱し、クラウン、ブリッジのワックスアップ作業を行う。

### 【使用目的又は効果】

ワックスパターンを彫刻するために用いる歯科用器具をいう。通常、様々なサイズ及び形状の鈍な刃先をもち、ワックスパターン成形時にワックスを軟化させるために加熱することができる。

### 【使用方法等】

- 1) 使用前に、必要に応じ、滅菌を行います。滅菌は、オートクレーブ、ケミクレーブにて行います。オートクレーブは115～118℃で30分、121～124℃で15分、126～132℃で10分のいずれかの条件で行います。ケミクレーブは、製造業者の指示に従って使用します。
- 2) 臨床ケースに適したインストルメントを選択し、クラウン、ブリッジのワックスアップ作業を確実に仕上げるために使用します。

### 【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）  
薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
  - ① 本品の使用により、発疹などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
  - ② 本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
  - ③ 本品は、必ず使用前に、傷・バリなどが無いことを確認すること。
  - ④ 本品は、先端が鋭利な為、使用の際にはケガなどに充分注意すること。
  - ⑤ 無理な角度や力で操作しないこと。
  - ⑥ 本品に熱を加えて使用する場合、火傷に注意すること。
  - ⑦ 使用後は汚れをよく拭き取ること。
  - ⑧ 本品は、清掃時にワイヤーブラシ・ヤスリなどの鋼製工具を使用しないこと（錆の発生、破損、性能・品質などの低下に繋がります）。
  - ⑨ 清掃液・消毒剤・滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用すること。
  - ⑩ 塩素系などの金属腐食性の高い薬液での消毒は行わないこと。

- ⑪ 消毒薬で長時間浸漬する場合は錆びる恐れがあるので、防錆剤を添加すること。
- ⑫ インストルメントは、175℃以上で劣化の恐れがあるので、滅菌時の温度及び乾燥時の温度を175℃以上に上昇させないこと。
- ⑬ 事故・破損などの原因になるので、細工加工は行わないこと。
- ⑭ 本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑮ 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

### 【保管方法および有効期間等】

#### 【保管方法】

- ・ 本品は錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しない。
- ・ 本品は湿度の高い場所に長時間保管すると錆びる恐れがあるので、乾燥した場所に保管する。
- ・ 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

### 【保守・点検に係る事項】

使用后、洗剤を用いて洗浄し、必要に応じ、使用前と同条件で滅菌する。

#### 【使用者による保守点検事項】

- 1) 再使用する際には、使用後できるだけ早く、清掃液を用いて付着物を除去し、必要に応じ、滅菌を行う。
- 2) 乾熱滅菌、次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系消毒剤は使用しない。
- 3) 清掃液・滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用する。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480